禱默るぐ捧に靈英

江火自麻 を みる (二) 本がにて 金久保特派員 を 最敬禮、國歌合唱、詔書率證 (金省長) 教政訓詞、理事長住 開東軍司令官劉詞代讀、來實住 開東軍司令官劉詞代讀、來實住 開東軍司令官劉司代讀、來實住 開に入らんとして必る時であた 別に入らんとして必る時であた 別に入らんとして必る時であた 別に入らんとして必る時であた 別に入らんとして必る時であた 別に入らんとして必る時であた 現に入らんとして必る時であた 鬼子が田潤江税務監督

と一々例を挙げて説明、 妻外情勢、國内総紋の問題を 対外情勢、國内総紋の問題を

である、政

れ洩へ方の

上差を型手のけ除魔將大ルメ

九月廿

H

馬

路

合

Ta.

(-)

本事と協力をで治安を確停しては日一、安居工作については日

制題 の代表に の代表に

和會運動は建國精神の

合協議會の特質

十名同

王

·行

大時半

つたなら既徒の

け

ふの貴族院本會議

巡々豫算案

逐一詳細に朗讃的に報告す 権と役員任命権に就き 病氣のため副委員長千秋季艦 原委員長から委員會の經過並 原委員長から委員會の經過並 原委員長から委員會の經過並 原委員長が出来を緊急上程し物

臺灣拓殖會社法案

する事となった では再修正し政府原 の修正修文によれば の修正修文によれば

立問題

山君不起

三交涉員

の解

修正案を可決

東京関語】廿三日の貴族院 本會議は午後五時三分休憩。

貴族院本會議籍き

君(同)との間に質疑 研)、永田拓相、柴田

・ 「東京図通」第二整室の小山 ・ 「東京図通」第二整室の小山

(吉林國通)

中

輸送概況

宣徳達情の道場

協和會三江省聯をみる

が と 冒頭して省 と 冒頭して省

の三工作に

建設することムなつてゐるはかり匪地には集團部落を

三、宣徳工作について、一直の宣像・距災、天災

構洲國を知

を おげられた、

崎市立西葉學校生八十名

上

買

際政府は去る

する日本政

に於て一節を実してゐる で現由なきものであつて 関作らモスタワ一流の質樹 であるであってあってもってある。 は外交に就ては我關係方面。 はないであってもってある。

我方勿論

内政干渉も同様な

事實歪曲

した理由なきもの 聯の不當抗議 升门 日四十二

會に於て既に會理も終了せん をする時であり此際第二控室 の交渉員たりし駒井取大、田 川大吉郎、三浦虎雄の三氏が 交渉員を動し謝君を表する事 として問題を解決するに決定

であるものである。右の如き

明堂の

管を報告、直ちに散會

英の國府使嗾

長崎カステラ

概答あり、探決に入り委員長 報告通り修正案(政府原案) を可決し業績院に週附することに決定九時廿六分散會した 仍つて豪雄拓殖株式會社法案 が廿四日兩院協議會に附践さ

衆院本會議

本人事務員にして我が國内本人事務員にして我が國内本人事務員にして我が國内本出が高端であた出がるは素より當然であた出がる大手である。 では、のみたらず新の如置を存在が、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。 では、のみたらず新の如何である。

冀察政

を發表

人事百般ない。 一日早とみを紹介した。 一日早とみを紹介した。 一日早とみを紹介した。

ノー (室町公本)

(北平十三日登園通) 賞察政務委員會經濟委員會は城内に於る幣間を統一して河北省銀行票を以て流通紙幣となし各銀行に對しては紙幣設行の停止を合ずると共に之がの停止を合ずると共に之が 幣制統

を方を調合するところあつたが、之は北支幣側の南京よりの分離に對する準備工作と親 られ重大観される

着粤中央代表 政治工作開始

 病に就き打合せ が、之と並行的 が、之と並行的 外変等に就き、

変媛縣越智中學校生八十三年四日午前七時音事天より年四日年前七時音事天より

橋

久氏(闢東高峰法院) 氏 (大林組) 同率

一日氏(陸軍中佐)同一の地氏(商科大學)同 ラヤキ

Ī

育成氏(古典)同 を氏氏(育文)同 を氏氏(育文)同 を氏氏(育文)同 を氏氏(育文)同 を氏氏(育文)同 では、東洋・プゴ では、「大林組)同 では、東洋・プゴ では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同 では、「大林組)同

一氏(大連市長)

をも現状に即したものとされて 一位なる影響を及ぼすかに就て 関策な調査を行ひ來遡早々之 が具體梁に就き大蔵當局と下 打合せを行つた後來る廿八日 写關稅調査會幹事會を開催し で審議することとなつた

鑑定料 生 特別

五日より三日間 り派遣の孫科。同

本 二十四日午前 二十四日午前 三日来京名古屋ホテル 源之助氏(満洲國官吏)二 原照氏(高樂) 「精一氏(『神子)

(是派太郎氏(新聞通信楽) 日午前來京同 日子前來京同

は午後九時五十五分再開、豪一賞なる筋への報道によれば英一十二二日の一衆議院 と見られてゐたところ最近確一 一 回民政府强硬政策の背後にはした

對濠通商擁護法發動不可

商工省研究に

可氏へバラマウント 乙助氏(明治製薬缸

h 4

二十三日午前來京國都

(上海廿三日設國通) 華北密 権法る輸入貨物検査章程の如 を密輸者に對し一律に死刑の を密輸者に對し一律に死刑の を密輸者に對し一律に死刑の

一殿郎氏(陸軍中佐)

次節氏 (大林組) 同

葉

氏(砲兵大佐)

御 訪

間

困るのです約二メートル十七セン

六百六十個の重さと同じです。

特でます?

五月廿五日 名 洋 屋 堂 屋 午前十一時ょり 訪問時間

五時 五時 五時半の 五時 四時半少 十二時ま 十二時 初京飛行隊の創立記念日

物船無神山丸(一二四

のる西公園球場

の日絶好の天候と日曜日のこ 一める萬餘觀樂の拍手をあびて 一 一 の 不 、 大原顧問の始球により その幕は切つて落された、 此

瀟洲國は氣象觀測に

祝宴、

(C)

高及競技會學行の能ぶ。 経て神戸入港の豫定であつた 開土時から飛行機で、 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開 に改命版二隻に分乗避難を開

佐伯航空隊機

「ほまれ」 スター寫眞挿入

余興で大賑ひ 知识となる筈である

新京の徴兵檢査

つ日から開

サール受信機は 規則違反

柴田、坂野の正副醫官以下係員濟席。ついで來資中徹兵事務官務苗代新京署長、三橋同兵事主任、中原北安縣白菊小學校講堂で廿四日午前八時から開始さ北安縣白菊小學校講堂で廿四日午前八時から開始された、定刻檢查員關東軍管下明和十一年度在留地徵兵身體檢查は新京 負起立國歌



新京野球リー

けふ華かに

長會議

氣象臺觀測隊五日呼瑪へ向ふ

力を傾

無電技師の観心は今や一ふことになつた 地方事跡所側壁群地方係長、 ・地方事跡所側壁群地方係長、 ・大野聯合町 ・大野聯合町の會長を始め各町の會長 ・大野聯合町のの ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野聯合町の ・大野野合町の ・大野野合町の

北端の端黒河と呼瑪に集中

学野公教保主任等出席 学野公教保主任等出席 「本社会の活動」とは、 一年を表示する。 一年を表示する。 一年を表示する。 一年を表示する。 一年を表示する。 一年を表示する。 一年に、 一年に 一年に

を領注する事となった

本とされてるないが、 本とされての活動には自宅を持たないが、 を作りかが、これで関連で、 を作りかが、これで関連で、 を作りかが、これで関連で、 を作りかが、これで関連で、 をでは、 をできまれての活動には自宅を をできまれての活動には自宅を をできまれての活動には自宅を をできまれての活動には自宅を をできまれての活動には自分ので、 をできまれての事としを をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれての事としる。 をできまれてのの。 をできまれての。 をできまれての。 をできまれての。 をできまれての。 をできまれての。 をできまれての。 をできまれての。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をいる。 をいる。 をいる。 をしてる。 をしてる。 をいる。 をいる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をしてる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をしてる。 をいる。 をいる。

審査役等合業行氏 なの如くで 品を陳列廣く慶觀に供す 中銀本店

十八日定礎式季行かれて大同廣場に新築中の済かれて大同廣場に新築中の済

展を展で二十四日午前十一時 京中の鴻鏡閣機数大村卓一氏 京中の鴻鏡閣機数大村卓一氏

ゆくまで絶害

大連龍華宮の

大村副總裁歸任





十一時除幕式なら 竣工につき来る二 変馬場内に建立甲 馬頭觀世音 びに閉眼式

會通俗講 滿洲電氣 聯合 ル時より通常 で、横江水道では、横江水道

時前開

島展示協會理事を兼ね 新鮮總督府相川外事**興長來** 京、宁前九時 **陳端背合原始、草人舍** 等,地事所長室 下、地事所長室 著管內居住者)白菊 通電話申込受付數人

● 日轉車檢查、西公園畫出所 管內 學不恢友會、午後六時半、 本木・五五 長唄(東京)高浦 (東京)町役内田榮一外▲ (東京)配役内田榮一外▲ (東京)配役内田榮一外▲ 今晩の主なる演藝放送 0...0 今般左記の場所へ質量を開業致しまったから何卒御利用願ひます 大經路六、民政部前 一個四屋質店



田

TEL (2) 2187

落し主は誰? 百貨 紅南

田田



十一名に比較す 三日までの国 職になる女 年以上動め 年以上動め よると女 などで甘 六名合計

の賽馬記念 五月二十三日、二十四日 二二十四日午前十時 二十四日午前十時 「東朝陽路二〇一、大同公園」 **東京市優良商**

阿部丁雄氏就任東 春季第二次 まで絵典や競技に興じて佐菜 同ホール變更、な書から夕刻 同ホール變更、な書から夕刻 ロン富士改装

製を施したので昨二十三日各富士町サロン富士では開店三 す(廿五日)

「古希望者に譲ったし詳細は面談の上地共上) 二階建延坪約四百坪 (二百四十余坪) 商店街目拔の場所 家貸 水四 道疊 、半 電話(2)一八七七个

新京銀座裏に

場所嘗士町六丁 萬合公十二號會 あ り 州 入 附 3 11 11 = t

淑女給數十名大募集 近日開店する

希望者は至急左記へ御來談ありたし 大東商事内 カフエータカラ 募集事務所・タカラツカ

キ神を 十三日午後九時 馬車を壊して 自動車

五分ごろ

能谷二郎選手引追記念試合第 二日は前日に引續を午後七時 上り記念公會堂に於て墨行 成績左の如し 大回轍 不渡戶 (判定) 全

毎日初九時より受附

化新易

學掌

骨相大鑑定

拳鬪第二日結果

時頃間合し

五十分ごろ言

ち北端して来た采田 南進中同治街を金都 可員絣野篠氏(四三 二ヶ所に製傷を 本は折れ馬は足、 馬車に觸れ顕著及 #林(二)(2) 用自動車が電楽を乗せ 局者及び観光を聴動させてる を毎日敷匠から多い時には十 を毎日敷匠から多い時には十 をのに除る八ツ目観が上り営

【吉林國通】吉林名物の劉

ア馬(二回) 金 金子(引分)南

鵜飼の獲物に

ハッ目鰻

近額々と起る酸湯の脱衣場 赤カカ 。彰武。舉命行 工 のか、何しろ薬用魚の王 組合の

國務院光影會生る

アランスホテニ南廣場と新京で

百貨店との中間

意よ五月廿七日限 教育 五月廿七日限 教育 京有志後接會

申申夜

期

店

設

たこの湯板の間

とも多年河底に疑んでゐた

【大連國通】大連清俱對東京 ・一年後四時十一分蔣俱球場に於 で開始寺(球審)審判の下に東續 光及で開始、結局七對零で東 光及で開始、結局七對零で東 光及で開始、結局七對零で東

れ勿す逸機好 ――◇◇▷― 明百方低機又

東鐵七滿俱奉

本ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で 中ツト空殿はず直(御出で

に御願申

一、 就要式 意 手 一 一 四日 一 、 满洲部 4 會 日本メソデスト 窓員撮影の好シーズンに刺教院のからと意氣込んで居る。 ですると、本学のでは撮影の好シーズンに刺教院のカメラ同好ので作品について毎月一回第一大曜日に対評會を催したりして曜日に批評會を確したりしてでは横洲関連にまで押し進める。

安く翼ます

)六九二三番

家末生

流

モンテカルロ慰安會 電話

家元師範代鶴友齊與甫 出張教授•自宅教授• 三笠町三ノ五ミカサヤ内 電腦(3)機穴三五番

右御希望の方は左記へ御来談下さい 集智胡同一〇八(三谷醫院院) 官廳食堂女店員採用(二名)

派出 新京入船町 一大船町 一大船町 一大船町 一大船町

秦野看護婦會 日本春城

大至急募集

集

貸 間場取所 申込の機能(M)MOIIを応言質館内 以事、風呂、水洗便所、スチーム完備 以事、風呂、水洗便所、スチーム完備 永昌路五一四

新京ダイヤ街ダイヤ會

日所 五月二十六日海

ダイヤ街一條通頭側

群制は申込所へ御照合ありたし

水素可二丁目二 水素可二丁目二

新京吉野町一丁目一四

就而は今般都合に依り配川情助、殿へ譲渡変候に付何卒伍舊の御勇立庫・慶偏梅屋旅館經營中は一方なら以御援助を賜《厚く御禮申上候

先は右御袋抄迄如新御座候 大慶至極に奉存候 陳青今般當地群前梅屋旅館を練水慶至極に奉存候 陳青今般當地群前梅屋旅館を練

元長(3) 三〇四八巻

拶

連本部長南接師東 東洋骨相學爾品院

趣動會など盛大で午後五時閉ぶ壁塔、誠忠碑に参詣後餘典

しぐみかへり来ぬ を野路のはもけさよ、浸さ を野路のはもけさよ、浸さ

全端に誇るネオンの殿堂

バラダイス

せ

大术惇夫作詞· な 3

內曲田元

ラヂオコント

新婚旅行の若夫婦、 整そべつ ででましい中にデクリと車中 なやましい中にデクリと車中 なやましい中にデクリと車中

月村が明ふ

人方の天にありても、かられてするとはやもしぐるるはな事にありても、からばれ事にならはれ、月かばまれのよくものをであったは、からおのだつ後ごろも、こほどがのがくまるとして、夢になるという。

お意味を含めていろ (の変 が高くりひろげて である。その題名の示 す通り四つのコントよりなり

帶

返金返品自由

主版阿

錄記大の險探極南な重貴く解を謎の後最の球地し破突を線死の多幾年ケニに界世の銀白



督ス劇版

あ

す

三角・鹿兒島・ ・ 一三角・鹿兒島・ ・ 一大九・ ・ 一大月・ ・ 一大月 ・ 一大日 ・ 一大日

な (2) 一七七八日

電話 火物アリ

電話商會量ペラン六七〇〇

れば譽を蒙る

| 大大大大| 自家管製最良選有

「製安大路大〇六」あじる

電話ニーー四四し番

家土公 屋地部

内を忘れて外事

上棟式五色旗

清水鍼灸院

外務員募集 イン電板 アルス工商社 イン電板 アルス工商社

3四七五五關原洋行

着賞なれば諸事

新京東二條通り福信とル角

難き不愉快の日

カメラ

大事に倒れんよ

大事 場入用四十才位の表面で度し着

日五十月五日五月四旬

應接室外五室成可 に接室外五室成可 にでする。 では求貨家

タマ金でお買入れ

金

上映時間

脱 獄 鬼

3

新一可明加信荣舍 御下宿開業 別市清和胡同 竹中館 フライタ脚 東三馬路無機監査下 東三馬路無機監査下 が大手格頭に送りものは本會へ が大手格頭に送りものは本會へ 速迅切一扱取 製公

話事金融

0 0

第一回

本合へ 人を雇はれるなら

第三面 6 . 20

7 . 55

来書賜度異亞街七〇六井一部大學 ルラック 大和自動車舗 **● (三)三一九回**十善洋行紙店

文具即

あんま

● 関東東東町三ノー 勝堂寮院

電話(3)六五五〇香 は鬼謡(3)六五五〇香 は鬼謡(3)六九二三へ は鬼謡商事へ は鬼謡商事へ

新京三笠町一丁目第五の三番 サリスト教育下 高橋治療院

金融職業 末松接骨院 元裕泰號內

(3) 大五五〇

東京漁連町ニノー六 介於衛宅住艙店 · 理管整動不 前會教光金 · 四五通路一東京新 此成萬 1.濡に雨は戀*; 世日 日本はんさ平半 * 1.四点

夏壽十郎

店店司店

断なく實直たれ

で (三) 西ゴーハ 梅ヶ枝町四丁目 行

全対品店 上 田 商 行 糸類原價販資

本電話店店 暦 - キート・作特茂加下 子嘉田岡・郎二 長林 子嘉田岡・郎二 長林 大 督監所五ーキート田浦 代絹中田・雄達 藤齊 十 ルナヨシナ・ーナーワ 銭 演主 ンスンヨジ・ルア おの生人品日 即切

帝都

春物後品處る **沖繩物產展示即賣** 夏のうするの、中形新夏の運動靴宣傳賣 日清サラダ油質演与 籐椅子、子供寝臺芸 ガラス食器特 パナマーバ 食料品特別サー ◇コップ、三つ組井、 ◇浴衣一ツ身仕立上 錦紗銘仙、御召、モ

ラリ

7

配 名様の営練配営 至四(商品参)

知籤香質券を進品

旦傅賣出 着賣出 出し一二二 製品賣

ベック・東出し

一大見切 大見切二 網着尺、英ネル、

ス

術寫

真

(集作傑) んたく いてすかれて 義民宗吾の明 ドーコレルードリホ

懷中電燈 作是工場鐵路總局、滿藏、電人會社 等天、溶土町三山 國本天、漁 建 通 山 信奉天、漁 建 通 山 信奉 天 漁 建 通 山 信 調岡信和行社 商商公氣 珠 滿州配給所率天浪速通 本店 果 京 晶 川 岡田電氣商會

當が機音蓄で凾空

くなれ機像ーンミルカ治明の錢五 せまいさ下食試得。すまけ上し差

鑑者は抽

(容内ノ口萬三) 品景 三等 等 等 シャー 腕子 ボータアル蓄音 供乘自轉 フベン 千年 V 計車 カ筆 個台台 個本 本 五百名 三十名 百 名 呈贈品一の望希御





明治チョコレート又は明治キャラメルの空画五十銭分を F 35 So り御住所と御姓名を御明記の上、封筒に入れ十五瓦(四夕)毎に三封筒に入れ十五瓦(四夕)毎に三

品をお送り致します。 明治製菓大連支店宣傳係 (郵税不足は受付けません) 毎に三銭切手が どなたも今すぐ 御應草

武田煉瓦工場 販賣所 新京富士町四丁目二人へ

金物世帯道具店面 與 安大 電話(2)一

黑赤煉瓦瓦

製造販賣

電(3) 無二善

疊 叮の 迅 速 界四條通二四 ○五○巻

新京神

院



其の他

京安連有一〇人體

電路(2)長一路二九番

滕川支店